

# 第3回 人工知能を利用した近未来医学・医療研究会

会 員 各 位

謹 啓

秋も深まり、朝夕はめっきり冷え込むようになってまいりましたが、会員の皆様におかれましては益々、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年11月に「第1回 人工知能を利用した近未来医学・医療研究会」を北九州青年医師の会と共同開催として、日本IBMワトソン事業部部長 溝上敏文氏・九州大学大学院教授 伊良皆啓治先生・九州大学循環器病未来医療研究センター准教授 岸 拓弥先生より人工知能(AI)による未来の医療・医療支援システム展望、人とAIが融合した多階層ライフナビゲーションシステムの実現についてご講演いただき、今年6月の第2回 ではNEC the WISEを紹介。画像解析を中心としたAIと多くの学際領域の協同から生まれた驚くべき新領域「多元計算解剖学」について 北九州中央病院院長 橋爪 誠先生にご講演いただき、多くの方々からご好評を頂きました。

この度、第3弾を裏面要領で来たる 平成30年12月1日(土)に「第3回 人工知能を利用した近未来医学・医療研究会」を北九州青年医師の会と共同開催いたします。

## 「IoT・AIの活用がPOST平成時代の生活習慣病医療を劇的に変える」

近未来医学・医療研究会の第3弾は AI がその優れた性能を発揮するためには、IoTで収集される「データ」が生命線となる。データが少なければ、実際に役に立つ分析はできない。そこで「ビッグデータ」と呼ばれる大量のデータが必要となるのだ。例えば、医療分野では多数の患者のカルテのデータを集めることで、AIが自動で病気を判断することや、AIを活用し、生活習慣病の予防や健康改善に資する因子あるいはその組み合わせを見出し、個人の行動変容や生活習慣病の予防、管理、改善を促すアルゴリズムの開発を目指す。シンギュラリティは近い、そう確信できる必聴の講演会をお届けいたします。

この機会にぜひとも、このAI研究会にご参加頂き、近未来医学・医療について一緒に考えてみようではありませんか。

謹 白

平成30年11月6日

北九州市小倉医師会 会 長 宇野 卓也

北九州青年医師の会共同代表 後藤 誠一

出席 ( 名 ) ・ 欠席

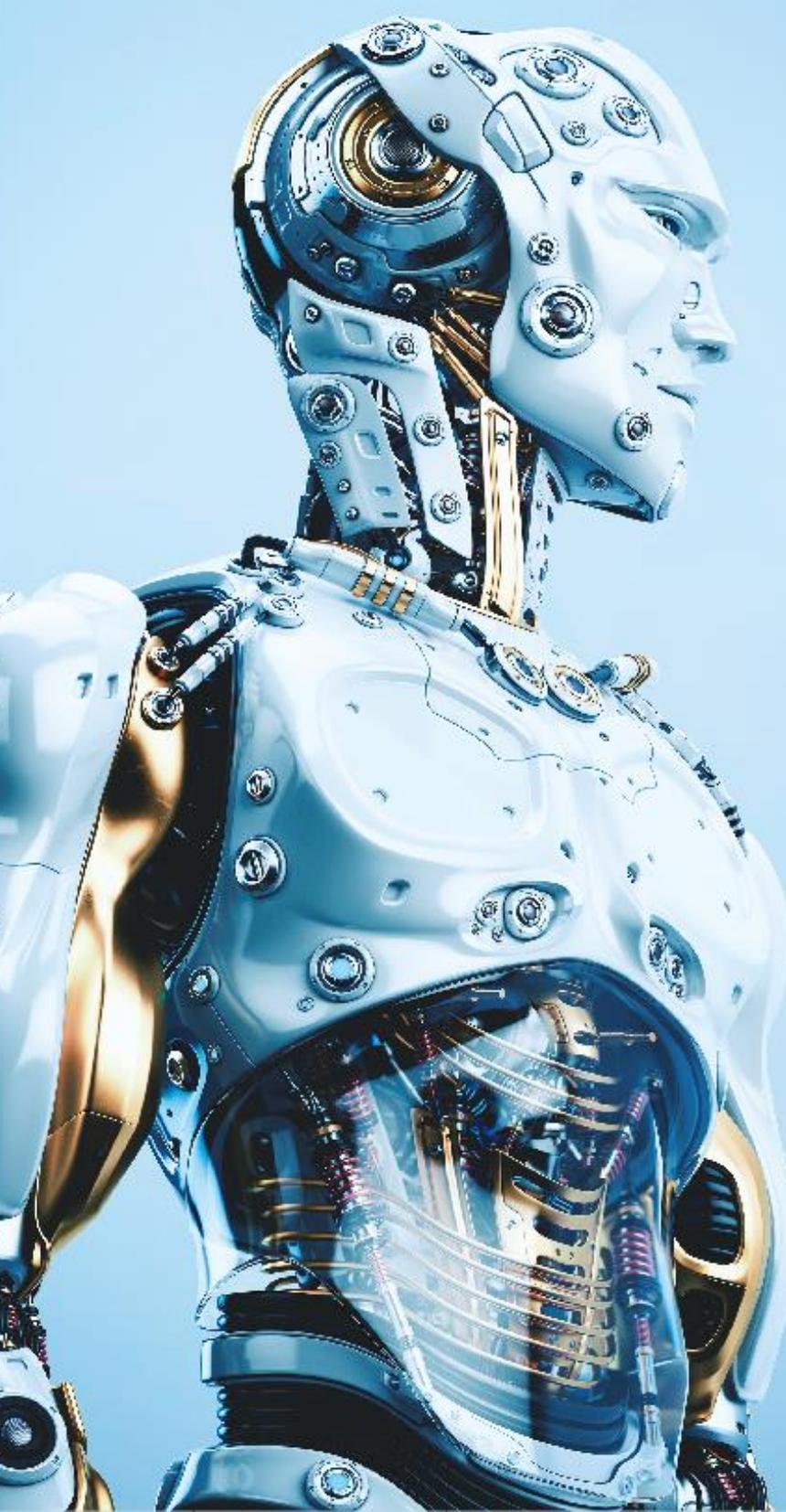
(ご氏名: )

出席を希望される方は出席を○でお困みの上、お早めに(先着150名様限定)小倉医師会事務局(FAX: 093-521-4417)まで、この用紙のままご返信ください。

問い合わせ:小倉医師会事務局 Tel:093-551-3181

# 近未来医学医療を学ぶ

IoT・AIの活用がPOST平成時代の  
生活習慣病医療を劇的に変える



日時 2018年12月1日 (土)  
15時00分～18時00分

参加費  
無料

会場 **T K P 小倉駅前**  
**カンファレンスセンター**  
(北九州市小倉北区浅野2-14-2  
小倉興産16号館 8F)

第1部 15時00分～16時00分  
製品紹介

1. アボット・ジャパン
2. 日本メドトロニック株式会社
3. H2株式会社

第2部 16時10分～17時10分

IoT・AIの活用がPOST平成時代の  
生活習慣病医療を劇的に変える

講師：益崎 裕章 先生

(琉球大学 大学院医学研究科 内分泌代謝・  
血液・膠原病内科学講座 (第二内科) 教授)

【略歴】

- 1989年 京都大学医学部 卒業
- 1996年 京都大学大学院 修了 医学博士 取得
- 2000年 ハーバード大学医学部 留学
- 2009年 琉球大学大学院医学研究科(第二内科)教授に就任

総合討論

座長：宇野卓也 (あだち宇野内科クリニック 院長)  
後藤誠一 (後藤クリニック 院長)

講師：益崎 裕章 先生 (琉球大学 大学院医学研究科  
内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座 (第二内科) 教授)

お問い合わせ お申込み

北九州市小倉医師会 医療フォーラム事務局

TEL:093-551-3181 FAX:093-521-4417  
MAIL:info@kokura-med.or.jp  
URL <http://www.kokura-med.or.jp/>